

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	初発および再発・難治性びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の Diagnosis-to-Treatment Interval が予後に与える影響についての後方視的研究		
1. 研究の目的と方法	びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫と診断された患者さんにおいて、診断から治療開始までの日数 (Diagnosis-to-Treatment Interval) が予後と関連することが報告されていますが、本邦においては詳細な検討はいまだなされていません。また、初回の治療中にリンパ腫の進行を来した、もしくは治療後に再発を来した患者さんにおいて、その診断から二次治療開始までの日数と予後との関連はまだ明らかになっていません。これらを調べることで患者さんの予後予測、治療戦略の構築に有益となる可能性が考えられます。今回、カルテデータを用いてびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の診断から治療開始までの日数と予後との関連について検討を行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2015年1月1日～2022年3月31日の間に附属病院、第三病院、柏病院にて診断され薬物療法を受けた20歳以上のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の患者さんです。調査対象期間は2015年1月1日から2024年3月31日までとします。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理検査）、治療法、治療効果、転帰	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 内科学講座 腫瘍・血液内科
		氏名	石井 敬大
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2024年9月頃～</p>
<p><b>【問い合わせ先】</b></p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 内科学講座 腫瘍・血液内科 研究責任者：助教 石井 敬大（いしい けいた） 窓口担当者： （附属病院）：助教 石井 敬大（いしい けいた） （第三病院）：助教 川島 雅晴（かわしま まさはる） （柏病院）：助教 平野 慧（ひらの けい）</p> <p>電話番号： ・ 本院 03-3433-1111（内線 2208） ・ 第三病院 03-3480-1151（内線 2973） ・ 柏病院 04-7164-1111（内線 2975） 対応時間：平日 09：00 ～ 16：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。